

公明 こうめい



市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住 所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2010年(平成22年)5月1日 第12号

高知市議会 NEW KOMEITO 公明党

Y KOMEITO

公明党

第419回

高知市 議会 定例会

平成
22



よしだ てつお
吉田 哲男 議員

中野城久議員は、3月定例会の質問に立ち、以下の点について、執行部を質しました。



なかの
城久議員

次に東南海地震の際に支援が必要な障がい者、高齢者等「災害時要援護者名簿」の作成を急ぐよう要望しました。

また、景気対策として本市の経済を支えてきた中小零細の建設・土木事業を対象とする「普通建設事業費」の増額を要望しました。

家庭ごみ有料化については、公明党独自のアンケート調査結果を示し反対の立場を主張し、「リサイクル率」向上の対策なしではごみ減量はできない旨を指摘しました。

その他、「がん対策の取り組み強化」「学校図書館における支援員増強」を強く促しました。さらに公明党を中心に提案し継続審議となつてている「歩きたばこ禁止条例」の早期制定を訴えました。

吉田哲男議員は代表質問を行い、財政再建建
の取り組む執行部の姿勢をただしました。具體
的な一点目として全国中核市に比べ遅れている
職員数の削減及び事業の民間へのアウトソーシン
グ等の行革のピッチを上げるよう求め、二点目
として公明党が主張する議員定数削減について
の考えを求めました。

- 水道料金の個別需給給水契約について
- ごみの有料化について
- ごみ収集業務のアウトソーシングについて
- 次期総合計画について
- 上下水道事業の統合について
- 南海地震における、水道局の危機管理について
- 水道の幹線の一重化について



山根 堂宏 議員
やまね たかひろ

山根堂宏議員は、以下の内容で質問しました。まず、高知市消防局が国際消防救助隊に参画することを受け、経過と概要について聞きました。次に、高知市選挙管理委員会が啓発事業の一つで、公明党が提案し推進してきた、成人式の日の模擬投票とアンケートの実施概要を聞くとともに、大幅に事業費が削減となる夏の参議院選挙の事務対応を伺いました。また、「家庭ごみ処理の有料化」に関して、「ごみの減量はごみの有料化と無関係で進めなければならない」との自論を展開し、市長の政治姿勢と事業概要について質しました。

西森美和議員は、地産外商政策や健康福祉・農林水産・教育行政について質問しました。

児童虐待防止対策について、「児童虐待防止法」の改正により本市の責任が重くなっていることを踏まえ、実態に合う適正な人員配置などを強く求めました。執行部からは、増大する業務に追いついていない現状を明らかにし「体制の強化を図る」との答弁を得ました。

学校でのアレルギー対策では、公明党の推進によってショック症状の際に教員が本人に替わり使用できるようになつたエピペン（自己注射）について、研修や訓練の実施を求め、「学校全体で組織的に取り組む」旨の答弁がありました。

A portrait of Naoko Takagi, a Japanese politician, is shown in an oval frame. To the right of the portrait, her name is written vertically in large characters: 高木 妙議員 (Takagi Naoko). The characters are arranged with '高木' on top and '妙議員' below it, with 'たか' and 'ぎ' above '木' and 'え' and 'ぎ' above '議員' respectively.



高木 妙議員

ゴミ有料化を阻止!

市民協働の高知方式で減量達成を!

今定例会の最大の課題は、「平成22年度当初予算」と予算外議案で提案された「高知市の廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例」(即ちゴミの処理費を市民負担)に求める有料化への制度改革案でした。

この件に関しては、公明党は昨年10月に岡村康良議員を中心に、市民への独自のアンケート調査を実施し、約一千名に上る市民の皆様のご意見を伺つておりました。議案の付託を受けた厚生常任委員会では、吉田哲男議員・中野城久議員が民意を反映する立場から活発な議論を重ね、委員会及び本会議に於いても当議案を否決し、ゴミ有料化を阻止しました。

厚生常任委員会における公明党の意見は要約次のとおりです。ゴミ有料化に反対する理由は、

- ①年前からゴミ有料化の地域説明会を実施しながら、一方的な説明に終始し、市民の意見を聞く事がなかつた。
- ②市民の合意が全く得られていない事実。公明党が行つた市民アンケートでは、高知方式の崩壊を危惧する意見が多く、どちらといえば反対と答えた方々を含むと61・3%が反対であった。さらにゴミ有料化は市民協働の考えに相反する事であり、減量に資するとは思えない。
- ③多くの市民の負担を求める前にアウトソーシング等、行政が先ず汗をかくべきとの要望に応えておらず時期尚早と言える。
- ④実質的なゴミの減量のポイントである、リデュース・リユース・リサイクルに対する具体的な施策が示されておらず、本格的な環境政策に基づく議案とは理解できない。

以上の理由から反対致しました。

岡村 康良 議員



議員定数6名減の34名に

公明党の主張通り、来春統一選から実施

市民の皆さんに「より信頼される市議会」を目標に、平成19年より議会内に「議会改革特別委員会」(岡村康良委員長)を設置し、政務調査費の使途に関して適切且つ透明性の確保に努めました。また、本会議における質疑応答については、内容が良く理解できる「問答方式」の試行を導入しました。

さらに昨年一年間は、議会改革の本丸とも言える「議員定数」に関する議題を調査し論議を尽くしてきました。高知市の議員は条例では40名と定められているものの、合併特例により明年の改選まで44名となっています。全国の中核市の議員定数は、市民約1万人に一人というのが趨勢であることから、公明党は34名への定数削減案を主張致しました。

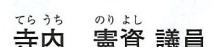
しかし、市民クラブ(10名)新風クラブ(10名)日本共産党(8名)の三会派が圧倒的な多数意見で40名据え置き案を最後まで主張し、この間、市民の方々の意見は度々聞くことはなく昨年の12月議会に於いて特別委員会は解散しました。

明けて本年2月、私たち公明党は議員定数に関する市民アンケートを独自に実施し、75%の圧倒的な方々から「34名に削減すべき」とのご意見を頂きました。これを受けて今議会に、自民みらいの会と共同で議員提案の議案として寺内憲資議員が提案理由を説明し、上程しました。

議会最終日、36名の修正案が出されました。1票差で否決。その後、市民クラブ(10名)と日本共産党(8名)は最後まで定数削減に反対でしたが、34名の原案が賛成多数で可決され、明年の統一地方選挙から実施されることとなりました。

これは、公明党が市民の皆様の声を真摯に受け止め市民の皆様と共にとの、一貫した姿勢を最後まで団結して貢いた結果です。

寺内 憲資 議員



「地域窓口センターの見直し」についてのお知らせ

「塚ノ原窓口センター」は、廃止が検討されておりましたが、地域住民から存続の要望を受け、市議会公明党が強く主張し当分の間(平成25年9月まで)存続が決定しました!!

高知市はかつてない財政危機にあり、さまざまな事業の見直しが行われています。

そこで高橋正志議員は、「市政サービスを断じて低下させではない」との立場から存続を強く要望し、実現しました。

これからも地域住民の皆様のご要望にお応えすべく、市議会公明党は地域間における市民サービスの格差が生じることがないよう、公平な市民サービスを目指し全力で取り組んでまいります。



高橋 正志 議員

●地域窓口センター新配置の概要

窓口センター名	摘要	
薊野	存続	時期をみて、いずれかは1か所の土・日を休所し、土・日開所は2か所体制とする
朝倉	存続	
高須	存続	
瀬戸	存続	土・日休所
塚ノ原	当分の間存続	土・日閉所の条件で平成25年9月まで存続し、その後の業務運行については、再検討とする
三里	当分の間存続	土・日休所(開所時間を8:30~17:30へ変更する)その後の業務運行については、時期をみて再検討とする
帶屋町	廃所	平成21年10月1日より
大津	廃所	平成22年10月1日より(ふれあいセンターへ業務機能の移行を検討)

●議員定数は次回の選挙で行う

●家庭ゴミ処理有料化は否決

こととなりました。街頭アンケート等にご協力して頂いた多くの市民の皆さんにこの場をお借りして感謝申し上げます。

公明党市議団は、今後とも市民の目線で市政に臨み、市民の声を必ず市政に反映させてまいります。

太陽